

中富小だより

所沢市立中富小学校 学校通信第11号
平成31年1月9日発行

学校教育目標

「なかよく かしこく たくましく」

三つの約束

- あいさつ
- 整理整頓
- 時間を守る

1年生	51名	4年生	58名
児 2年生	50名	5年生	55名
童 3年生	53名	6年生	63名
数 全校児童数	330名		

平成31年 元日 中富小学校屋上から秩父連山を望む

一日の計は晨(朝)にあり、一年の計は春(元旦)にあり 校長 関根 祐一

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。17日間の冬休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声と笑顔が戻ってまいりました。新年にあたり、全職員の力を結集して「明るく温かなよりよい学校づくり」「子どもが主体的に学ぶ・学び合うよりよい教育実践」に力を尽くしていこうと決意を新たにしております。どうぞ、本年も中富小学校の教育活動にご理解とご支援をいただけますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

さて、子どもたちも、新年を迎えるにあたり、一年の目標や三学期の目標を思い定めることができるのではないかと推察します。冒頭の言葉のとおり、「一日の計は晨(朝)にあり、一年の計は春(元旦)にあり」といいます。「その日に行うことは朝に計画を立て、その年に行うことは元旦に計画をたてるべき。何事もはじめが肝心で、早めに計画を立てることが大事である。」ということです。

私自身の生活を省みますと、「今日は〇〇をやっておきたい。」「近いうちに□□ができるようにしたい。」と思っけていても、日々の用務で気づけば、「今日、〇〇については全くできなかった」「□□までと思っけてはいたけれど全然たどり着いていない」ということが大変多くありました。そんな中、ある年に使った手帳にあった、時間毎にメモがついた一日のスケジュールを書き込めるシートを

使うようにしました。中期の目標達成に向け、日々朝の内に、一日の計画を確認し、臨機に修正してその日にやっておきたいこと、やっておくべきことに取り組むことで、少々時間をうまく使えるようになった気がします。(それでも、計画のようことが進まない日が続くこともあります。それはそれで仕方がないと自分に言い聞かせます…。)

“一年の計”というとなんか長くなりますので、まとめの学期、あるいは、次の学年に向けた準備の0学期といわれることもある“三学期の計”を、できるだけ早いうちに組み立てられるといいですね。目標の達成に向けて必要な取組は何か、必要なことをどの時期に、日々の中ではどの時間に行っていくか等を計画立て、実践—確認・修正—実践というサイクルで目標の達成に向かっていくことができると、とても充実した三学期となって4月の進学・進級という新たなステージを自信をもって迎えられることと思ひます。

お知らせ

この度、午前中の庁務手として三井麗子庁務手が着任しましたので紹介させていただきます。よろしくお願ひいたします。

お詫びと訂正

第10号の学校便りで二学期の授業日を75日と記載いたしました。正しくは77日でした。申し訳ありませんでした。訂正させていただきます。